

後期基本計画 成果指標(案)

【見直しの基本的な考え方】

- ・各成果指標の達成状況に応じて、適切な指標または目標値を再設定する。
- ・既に最終目標値(R12)を達成している指標等は、さらに高い目標値の設定または新たな指標に変更し、当初策定時から遅れている指標は、その理由や社会経済環境等の変化等を踏まえて、適切な目標値を再設定する。詳細は下表のとおり。
- ・その他、制度の廃止等の理由により実績値を観測できなくなった指標や、個別計画の見直しに伴う目標値の修正は個別に対応する。

成果指標の達成状況	後期基本計画における成果指標の見直しの方向性
「R12目標達成」	最終目標値(R12)の修正または指標変更を検討。
「R8目標達成」	原則、当初設定した最終目標値(R12)を継続。ただし、中間目標値を大きく上回る場合等は、最終目標値(R12)の修正を検討。
「順調」又は「やや進捗」	当初設定した最終目標値(R12)を継続。
「遅れている」 ※当初値から少し悪化	
「遅れている」 ※当初値から大きく悪化	遅れている理由や社会経済環境の変化などを踏まえたうえで、最終目標値(R12)の修正を検討。

1 前期基本計画で設定した成果指標及び目標値

施策名称 (後期基本計画 の名称)	指標名	当初値 (当初策定時)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)
1-1-1 こころと体の健康の増進	特定健診受診率と特定保健指導の実施率（国民健康保険加入者）	特定健診受診率 41.4% 特定保健指導実施率 61.7% (R2)	特定健診受診率 53.0% 特定保健指導実施率 68.4%	特定健診受診率 53.0%以上 特定保健指導実施率 68.4%以上 かつR8実績値以上
1-1-1 こころと体の健康の増進	肥満傾向にある児童（小学校5年生）の割合	13.4% (R4)	12.0%以下	12.0%以下
1-1-1 こころと体の健康の増進	血液検査の脂質検査の結果の有所見者率（中学生）	21.0% (R3)	21.0%以下	21.0%以下
1-1-1 こころと体の健康の増進	自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺死亡者数）	24.2 (R3)	15.7以下	15.7以下かつR8実績値以下
1-1-2 地域医療の充実	上越地域医療センター病院（（一財）上越市地域医療機構）の常勤医師数（市立診療所等を含む）	15人 (R4)	16人	17人
1-1-2 地域医療の充実	人口10万人当たりの看護職員数（常勤換算）	1,385.6人 (R2)	1385.6人	1385.6人
1-2-1 高齢者福祉の推進	65歳以上の要介護認定率（調整済）	20.8% (H29-R1平均)	20.7%以下	20.6%以下
1-2-1 高齢者福祉の推進	65歳以上の高齢者で、高齢者地域サロンに参加した人の割合	3.0% (R4)	5.0%	7.0%

2 各指標の達成状況及び見直しの方向性

現状値 (R7)	達成状況	見直し区分	理 由 ※継続でも軽微な修正等がある場合は理由を記載
特定健診受診率 52.3% 特定保健指導実施率 70.0%	順調	継続	—
11.0%	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
17.2%	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
17.7	順調	継続	—
14人	遅れている	継続	—
1433.5人	R12目標達成	指標変更	上越地域全体として医療提供体制の維持に取り組んでいることから、糸魚川市、妙高市を含む上越医療圏を対象とした指標に変更。
19.2%	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
4.2%	やや進捗	継続	—

3 後期基本計画の成果指標及び目標値

指標名	目標とする状態	基準値 (現状値（R7））	最終目標値 (R12)
特定健診受診率と特定保健指導の実施率（国民健康保険加入者）	国民健康保険加入者において、疾病の早期発見・早期治療が図られている。	特定健診受診率 52.3% 特定保健指導実施率 70.0%	特定健診受診率 53.0%以上 特定保健指導実施率 68.4%以上 かつR8実績値以上
肥満傾向にある児童（小学校5年生）の割合	肥満傾向にある小学生の増加が抑制されている。	11.0%	11.0%以下
血液検査の脂質検査の結果の有所見者率（中学生）	生活習慣病予備軍となる中学生の増加が抑制されている。	17.2%	17.2%以下
自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺死亡者数）	悩みを抱える人に寄り添い、自殺者が減少している。	17.7	15.7以下かつR8実績値以下
上越地域医療センター病院（（一財）上越市地域医療機構）の常勤医師数（市立診療所等を含む）	常勤医師数を確保し、市立診療所とのネットワーク化や地域医療体制の充実が図られている。	14人	17人
上越医療圏における人口10万人当たりの看護職員数（常勤換算）	人口当たりの看護職員数が維持され、地域医療体制が維持されている。	1304.7人	1304.7人
65歳以上の要介護認定率（調整済）	介護予防が図られ、要介護認定率が減少している。	19.2%	19.2%以下
65歳以上の高齢者で、高齢者地域サロンに参加した人の割合	高齢者地域サロンに参加し、生きがいを持って活躍する高齢者が増加している。	4.2%	7.0%

1 前期基本計画で設定した成果指標及び目標値

施策名称 (後期基本計画 の名称)	指標名	当初値 (当初策定時)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)
1-2-1 高齢者福祉の推進	地域支え合い事業を運営する住民組織数（累計）	24組織 (R4)	25組織	28組織
1-2-1 高齢者福祉の推進	認知症サポーター養成者数	935人 (R3)	2,100人	2,300人
1-2-2 障害者福祉の推進	グループホーム定員数（障害福祉サービス）	279人 (R4)	319人	359人
1-2-2 障害者福祉の推進	福祉施設から一般就労への移行者数	36人 (R3)	41人	45人
1-2-2 障害者福祉の推進	福祉事業所就労における平均月額工賃	15,750円 (R3)	17,925円	19,874円
1-2-3 複合的な課題を抱える世帯への支援	複合的な課題を抱える世帯への支援に不満を感じていない割合（上越市市民の声アンケート）	78.9% (R4)	81.0%	83.0%
1-2-3 複合的な課題を抱える世帯への支援	生活困窮者についての相談のうち、地域や関係機関から相談があった割合	65.4% (R3)	67.5%	70.0%
2-1-1 災害への対応力の強化	3年以内に要支援者に関する訓練を実施した自主防災組織数	17組織 (R3)	97組織	177組織
2-1-1 災害への対応力の強化	UPZ内における原子力災害時の避難行動の認知度	95.5% (R3)	98.0%	100.0%
2-1-2 災害に強い都市構造の構築	水道基幹管路耐震適合率	38.4% (R3)	41.9%	44.3%
2-1-2 災害に強い都市構造の構築	下水道（雨水幹線）の整備率	44.3% (R3)	46.0%	48.0%
2-1-2 災害に強い都市構造の構築	木造住宅の耐震化率	83.0% (H30)	93.0%	おおむね解消
2-1-2 災害に強い都市構造の構築	特定空き家等の年間増減件数	▲2件 (R3)	▲3件	▲4件
2-1-3 地域防災力の維持・向上	活動停滞組織数	147組織 (R4)	74組織以下	0組織

2 各指標の達成状況及び見直しの方向性

現状値 (R7)	達成状況	見直し区分	理 由 ※継続でも軽微な修正等がある場合は理由を記載
26組織	R8目標達成	継続	—
1,555人	やや進捗	継続	—
284人	やや進捗	継続	—
46人	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
25,144円	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
84.0%	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
66.7%	やや進捗	継続	—
59組織	やや進捗	継続	—
98.5%	R8目標達成	継続	—
41.3%	順調	継続	—
45.4%	順調	目標値修正	見直し後の年次計画と整合を図るため。
87.5%	やや進捗	継続	指標の名称のみ修正。
6件	遅れている	指標変更	目標とする状態を、より明確に表す指標に変更。
134組織	やや進捗	継続	—

3 後期基本計画の成果指標及び目標値

指標名	目標とする状態	基準値 (現状値（R7））	最終目標値 (R12)
地域支え合い事業を運営する住民組織数（累計）	全ての地域自治区で地域支え合い事業が運営され、地域で高齢者を支える体制が整っている。	26組織	28組織
認知症サポーター養成者数	認知症サポーターが増え、認知症の人を見守り支える環境が整っている。	1,555人	2,300人
グループホーム定員数（障害福祉サービス）	親亡き後を見据え、障害のある人が地域で暮らしていく場が整っている。	284人	359人
福祉施設から一般就労への移行者数	福祉施設へ入所している障害のある人の一般就労が増加し、障害のある人の社会参画が進んでいる。	46人	64人
福祉事業所就労における平均月額工賃	福祉事業所就労における工賃が上昇し、障害のある人の自立や社会的な活躍が進んでいる。	25,144円	30,000円
複合的な課題を抱える世帯への支援	複合的な課題を抱える世帯への支援が適切に行われ、支援に不満を感じていない市民が増加している。	84.0%	87.0%
生活困窮者についての相談のうち、地域や関係機関から相談があった割合	生活困窮者について、身近に相談や助けを求められる環境があるケースが増加している。	66.7%	70.0%
3年以内に要支援者に関する訓練を実施した自主防災組織数	有事の際の互助の体制構築を進め、対象となる自主防災組織のうち、約25%が訓練を実施している。	59組織	177組織
UPZ内における原子力災害時の避難行動の認知度	対象地域の住民全員が有事の際の避難行動を理解している。	98.5%	100.0%
水道基幹管路耐震適合率	基幹管路のうち、更新が必要な非耐震管の耐震化が完了し、地震発生時の被害が軽減されている。	41.3%	44.3%
下水道（雨水幹線）の整備率	市雨水管理総合計画に基づいて整備が行われ、大雨による浸水被害が軽減されている。	45.4%	46.3%
住宅の耐震化率	耐震基準を満たしていない木造住宅がおおむね解消し、地震発生時の住宅への被害が軽減されている。	87.5%	おおむね解消
特定空き家等の認定件数	特定空き家等が減少し、地震発生時の住宅への被害が軽減されている。	R8年度末の件数	R8年度末の件数以下
活動停滞組織数	防災意識が向上し、全ての自主防災組織が活動している。	134組織	0組織

1 前期基本計画で設定した成果指標及び目標値

施策名称 (後期基本計画 の名称)	指標名	当初値 (当初策定時)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)
2-1-3 地域防災力の維持・向上	市が実施する防災士養成講座での資格取得者数 (延べ人数)	844人 (R3)	1,094人	1,294人
2-2-1 消防体制の整備	出火率（人口1万人当たりの火災件数）	2.85件 (R3)	2.67件以下	2.49件以下
2-2-2 防犯・交通安全 対策の推進	刑法犯認知件数	619件 (R3)	366件以下	240件以下
2-2-2 防犯・交通安全 対策の推進	街頭指導において「注意」「指導」を受けた青少年の人数	540人 (R3)	500人以下	450人以下
2-2-2 防犯・交通安全 対策の推進	交通事故発生件数	202件 (R3)	166件以下	141件以下
2-2-2 防犯・交通安全 対策の推進	上記のうち、高齢者が起こした事故件数	68件 (R3)	62件以下	56件以下
2-2-3 快適な生活環境 の保全	不法投棄されたごみの量の保全	22t (R3)	19t以下	18t以下
2-2-3 快適な生活環境 の保全	野焼きの通報件数	59件 (R3)	54件以下	50件以下
2-2-3 快適な生活環境 の保全	公害苦情の改善率	95% (R1-R3平均)	95.0%	95.0%
2-2-3 快適な生活環境 の保全	汚水衛生処理率	88.0% (R3)	92.3%	93.7%
2-3-1 都市空間の整備・充実	市道橋の点検結果に基づく修繕工事の完了数（累計）	121橋 (R3)	256橋	376橋
2-3-1 都市空間の整備・充実	快適に走行できる市道の延長（規格改良された市道の延長）	1,997.7km (R3)	1,999.9km	2,000.5km
2-3-1 都市空間の整備・充実	安全に歩行できる市道の延長（歩道の整備延長）	295.0km (R3)	297.4km	301.6km
2-3-1 都市空間の整備・充実	法的根拠に基づき、良好な景観を創出するためのまちなみのルールを定めた地区指定数	19地区 (R3)	21地区	22地区

2 各指標の達成状況及び見直しの方向性

現状値 (R7)	達成状況	見直し区分	理 由 ※継続でも軽微な修正等がある場合は理由を記載
1,103人	R8目標達成	目標値修正	R8目標を達成しており、今後も前期計画期間程度の増加を見込んでいるため。
2.87件	遅れている	継続	—
797件	遅れている	目標値修正	コロナ禍からの社会活動の正常化に伴い、当市のみならず全国的にも犯罪件数が増加傾向にあるため、実態に即した目標値に見直し。
130人	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
193件	やや進捗	継続	—
70件	遅れている	継続	—
14.0t	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
40件	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
95.0%	R12目標達成	継続	良好な生活環境の保持に向けて、現状の水準を維持していくため。
88.9%	やや進捗	目標値修正	見直し後の事業計画と整合を図るため。
213橋	やや進捗	目標値修正	「早期措置段階」及び「緊急措置段階」と判定される橋梁数が、当初想定よりも減少すると見込まれるため、目標値を見直し。
2007.2km	R12目標達成	目標値修正	見直し後の整備計画と整合を図るため。
298.1km	R8目標達成	目標値修正	見直し後の整備計画と整合を図るため。
21地区	R8目標達成	継続	—

3 後期基本計画の成果指標及び目標値

指標名	目標とする状態	基準値 (現状値（R7））	最終目標値 (R12)
市が実施する防災士養成講座での資格取得者数 (延べ人数)	地域の防災リーダーが増加し、地域防災力が維持・向上している。	1,103人	1,380人
出火率（人口1万人当たりの火災件数）	県と同水準まで人口当たりの火災件数が減少している。	2.87件	2.49件以下
刑法犯認知件数	犯罪の発生が抑制され、まちの安全性や安心感が向上している。	797件	800件以下
街頭指導において「注意」「指導」を受けた青少年の人数	青少年の非行防止が図られ、街頭で「注意」「指導」を受ける青少年が減少している。	130人	130人以下
交通事故発生件数	市民の交通安全意識が向上し、交通事故の発生が減少している。	193件	141件以下
上記のうち、高齢者が起こした事故件数	特に高齢者において、交通安全意識が向上し、交通事故の発生が減少している。	70件	56件以下
不法投棄されたごみの量	不法投棄されるごみが減少し、衛生的な環境が維持されている。	14.0t	13.0t
野焼きの通報件数	野焼きが減少し、衛生的な環境が維持されている。	40件	40件以下
公害苦情の改善率	公害苦情があった場合、そのほとんどが改善され、良好な生活環境が保たれている状態を維持する。	95.0%	95.0%
汚水衛生処理率	生活環境の改善及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全が図られている。	88.9%	90.5%
市道橋の点検結果に基づく修繕工事の完了数（累計）	令和10年までに実施する点検において、「早期措置段階」と判定された橋梁が全て修繕されている。	213橋	311橋
快適に走行できる市道の延長（規格改良された市道の延長）	誰もが安全に安心して利用できる道路が計画的に整備されている。	2007.2km	2,009.3km
安全に歩行できる市道の延長（歩道の整備延長）	誰もが安全に安心して利用できる歩道が計画的に整備されている。	298.1km	302.0km
法的根拠に基づき、良好な景観を創出するためのまちなみのルールを定めた地区指定数	周辺と調和の取れた良好な景観の形成に取り組む地域が増加している。	21地区	22地区

1 前期基本計画で設定した成果指標及び目標値

施策名称 (後期基本計画 の名称)	指標名	当初値 (当初策定時)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)
2-3-2 土地利用政策の 推進	農業振興地域内の農用地 の面積	16,610ha (R4)	16,623ha	16,635ha
2-3-2 土地利用政策の 推進	立地適正化計画の誘導重 点区域内における65歳未 満の転居増減数	▲16人 (H29-R3の最大値・ 最小値を除外した3 か年平均)	▲11人 (R5-R8平均)	▲7人 (R9-R12平均)
2-3-2 土地利用政策の 推進	空き家情報バンクの成約 件数(累計)	54件 (R3)	114件	162件
2-3-3 交通ネットワ ークの確保	路線バス・乗合タク シー・市営バスの利用者 数	1,278千人 (R3)	1,468千人	1,410千人
2-3-3 交通ネットワ ークの確保	バスや鉄道などの公共交 通の便がよいと感じる市 民の割合 (上越市市民の声アン ケート)	26.6% (R4)	29.0%	31.0%
2-3-3 交通ネットワ ークの確保	都市計画道路黒井藤野新 田線(市道小猿屋安江線 ～県道小猿屋黒井停車場 線間L=1,090m)の整備率	4.4% (R3)	44.4%	89.7%
2-3-3 交通ネットワ ークの確保	除雪オペレーターの人数	824人 (R3)	830人	836人
2-4-1 自然環境の保全	自然環境保全地域の指定 数(累計)	7か所 (R3)	9か所	11か所
2-4-1 自然環境の保全	大型野生動物による人身 被害の発生件数	0件 (R3)	0件	0件
2-4-1 自然環境の保全	上越市自然環境保全条例 の違反行為	0件 (R3)	0件	0件
2-4-2 地球環境への負 荷が少ない社会 の形成	市民1人1日当たりのごみ 排出量	944.5g (R3)	826.0g以下	732.0g以下
2-4-2 地球環境への負 荷が少ない社会 の形成	事業系一般ごみの排出量	21,582t (R3)	18,859t以下	16,679t以下
2-4-2 地球環境への負 荷が少ない社会 の形成	市域における温室効果ガ スの年間排出量	1,801千t-CO ₂ (H30)	1,281千t-CO ₂ 以下	1,020千t-CO ₂ 以下

2 各指標の達成状況及び見直しの方向性

現状値 (R7)	達成状況	見直し区分	理 由 ※継続でも軽微な修正等が ある場合は理由を記載
16,620ha	順調	継続	—
▲17人	遅れている	継続	—
202件	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
1,220千人	遅れている	目標値修正	当初、意欲的な目標を設定した が、人口減少の進行のほか、互助 による輸送をはじめ多様な輸送手 段への見直しなど、路線バス等の 運行を取り巻く環境が変化してい るため、実情に即した目標値に見 直し。
23.0%	遅れている	継続	—
16.2%	やや進捗	目標値修正	見直し後の工事計画と整合を図る ため。
731人	遅れている	目標値修正	集計内容の精査に伴い、目標値を 見直し。 (当初は、市道以外の除雪オペ レーターが含まれていたため除 く)
8か所	順調	継続	—
2件	遅れている	継続	—
0件	R12目標達成	継続	—
900.5g	やや進捗	継続	—
20,331t	やや進捗	継続	—
1,681千t-CO ₂ (R4)	やや進捗	継続	—

3 後期基本計画の成果指標及び目標値

指標名	目標とする状態	基準値 (現状値 (R7))	最終目標値 (R12)
農業振興地域内の農用地 の面積	条件の良い優良農地が増加して いる。	16,620ha	16,635ha
立地適正化計画の誘導重 点区域内における65歳未 満の転居増減数	まちなかからの転居による人口 の減少が半数以下になっている 。	▲17人	▲7人 (R9-R12平均)
空き家情報バンクの成約 件数(累計)	空き家が継続的に利活用され、 増加が抑制されている。	202件	302件
路線バス・乗合タク シー・市営バスの利用者 数	利用者数の減少率を人口の減少 率以内に抑制されている。	1,220千人	1,236千人
バスや鉄道などの公共交 通の便がよいと感じる市 民の割合 (上越市市民の声アン ケート)	市民の公共交通への満足度が向 上している。	23.0%	31.0%
都市計画道路黒井藤野新 田線(市道小猿屋安江線 ～県道小猿屋黒井停車場 線間L=1,090m)の整備率	幹線道路を計画的に整備し、市 内の交通ネットワークの構築が 進んでいる。	16.2%	91.4%
除雪オペレーターの人数	市道除雪に必要な人員が確保さ れている。	731人	728人
自然環境保全地域の指定 数(累計)	自然環境を保全すべき地域の指 定が進んでいる。	8か所	11か所
大型野生動物による人身 被害の発生件数	野生生物との共生が実現され、 大型野生動物による人身被害が 発生していない。	2件	0件
上越市自然環境保全条例 の違反行為	市条例に関する違反行為が発生 せず、多様な自然環境が保全さ れている。	0件	0件
市民1人1日当たりのごみ 排出量	市民のごみ排出量について、市 の一般廃棄物処理基本計画や国 が定める目標数値を達成した上 で、更に減少が図られている。	900.5g	732.0g以下
事業系一般ごみの排出量	事業所のごみ排出量について、 市の一般廃棄物処理基本計画や 国が定める目標数値を達成した 上で、更に減少が図られてい る。	20,331t	16,679t以下
市域における温室効果ガ スの年間排出量	令和32年のカーボンニュートラ ルの達成に向け、温 室効果ガスを平成25年度比で50% 削減している。	1,681千t-CO ₂ (R4)	1,020千t-CO ₂ 以下

1 前期基本計画で設定した成果指標及び目標値

施策名称 (後期基本計画 の名称)	指標名	当初値 (当初策定時)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)
2-4-2 地球環境への負 荷が少ない社会 の形成	市内における再生可能エ ネルギー設備の導入容量	31, 247kW (R3)	61, 252kW	85, 257kW
2-4-2 地球環境への負 荷が少ない社会 の形成	全市クリーン活動参加者 数（年間延べ人数）	55, 445人 (R3)	58, 000人	62, 000人
3-1-1 人権・多様性の 尊重	人権・同和問題に関する 正しい理解度 （上越市人権・同和問題 に関する市民意識調査）	67. 1% (R2)	70. 0%	75. 0%
3-1-1 人権・多様性の 尊重	平和展来場者数	1, 395人 (R4)	1, 500人	1, 650人
3-1-1 人権・多様性の 尊重	外国人市民との共生に関 する正しい理解度 （上越市人権・同和問題 に関する市民意識調査）	37. 7% (R2)	44. 0%	50. 0%
3-1-1 人権・多様性の 尊重	市施設の「公共建築物ユ ニバーサルデザイン指 針」の適合率	67. 2% (R3)	71. 0%	75. 0%
3-1-2 男女共同参画の 推進	男女の地位の平等感 （上越市男女共同参画に 関する市民意識調査）	23. 3% (R3)	30. 0%	40. 0%
3-1-2 男女共同参画の 推進	子育て中の女性の就職率	39. 9% (R3)	46. 0%	50. 0%
3-1-2 男女共同参画の 推進	管理職に女性を登用して いる民間企業の割合 （上越市男女共同参画に関 する市内事業所アンケー ト）	47. 0% (R3)	50. 0%	60. 0%
3-1-2 男女共同参画の 推進	市の女性相談窓口の認知 度 （上越市男女共同参画に 関する市民意識調査）	13. 1% (R3)	20. 0%	30. 0%
3-1-3 若者が活躍でき る環境づくり	今後も上越市に住み続け たいと感じている20代・ 30代の割合 （上越市市民の声アン ケート）	64. 9% (R4)	70. 0%	75. 0%
3-1-3 若者が活躍でき る環境づくり	上越市に愛着があると思 っている20代・30代の割 合 （上越市市民の声アン ケート）	67. 0% (R4)	72. 5%	75. 0%
3-1-3 若者が活躍でき る環境づくり	地域活動や市民活動に参 加している20代・30代の 割合 （上越市市民の声アン ケート）	31. 0% (R4)	35. 0%	40. 0%

2 各指標の達成状況及び見直しの方向性

現状値 (R7)	達成状況	見直し区分	理 由 ※継続でも軽微な修正等が ある場合は理由を記載
33, 834kW	やや進捗	継続	—
55, 388人	遅れている	継続	—
69. 8%	順調	継続	—
1, 775人	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
38. 0%	やや進捗	継続	—
70. 1%	順調	継続	—
23. 3% (R3)	—	継続	R8年度に調査を実施するため、当 初設定した目標値を継続。
37. 7%	遅れている	継続	—
47. 0% (R3)	—	継続	R8年度に調査を実施するため、当 初設定した目標値を継続。
13. 1% (R3)	—	継続	R8年度に調査を実施するため、当 初設定した目標値を継続。
67. 0%	やや進捗	継続	—
67. 5%	やや進捗	継続	—
23. 0%	遅れている	継続	—

3 後期基本計画の成果指標及び目標値

指標名	目標とする状態	基準値 (現状値（R7））	最終目標値 (R12)
市内における再生可能エ ネルギー設備の導入容量	「新潟県2050年カーボンゼロの 実現に向けた戦略」に基づいて 再生可能エネルギーの導入が進 み、地球環境への負荷が低減さ れている。	33, 834kW	85, 257kW
全市クリーン活動参加者 数（年間延べ人数）	市民一人一人の環境保全に対す る意識を高め、クリーン活動に 参加する市民が増加している。	55, 388人	62, 000人
人権・同和問題に関する 正しい理解度 （上越市人権・同和問題 に関する市民意識調査）	市民の人権に対する理解が進 み、4人に3人が正しく理解して いる。	69. 8%	75. 0%
平和展来場者数	毎年、小学校の1校1学年にあた る人数ずつ来場者が増加し、市 民に戦争の悲惨さや平和の尊さ が伝わっている。	1, 775人	2, 100人
外国人市民との共生に関 する正しい理解度 （上越市人権・同和問題 に関する市民意識調査）	市民の過半数が外国人市民との 共生について正しく理解してい る。	38. 0%	50. 0%
市施設の「公共建築物ユ ニバーサルデザイン指 針」の適合率	市施設の公共建築物ユニバーサ ルデザイン指針該当項目の適合 割合が75%以上となっている。	70. 1%	75. 0%
男女の地位の平等感 （上越市男女共同参画に 関する市民意識調査）	男女の地位の平等感が国と同水 準まで増加している。	23. 3% (R3)	40. 0%
子育て中の女性の就職率	ワーク・ライフ・バランスが推 進され、子育てしながら働く女 性が増加している。	37. 7%	50. 0%
管理職に女性を登用して いる民間企業の割合 （上越市男女共同参画に関 する市内事業所アンケー ト）	管理職に女性を登用している企 業の割合が国・県と同水準まで 増加している。	47. 0% (R3)	60. 0%
市の女性相談窓口の認知 度 （上越市男女共同参画に 関する市民意識調査）	相談窓口の認知度を国・県と同 水準まで向上させ、必要とする 市民の利用が促進されている。	13. 1% (R3)	30. 0%
今後も上越市に住み続け たいと感じている20代・ 30代の割合 （上越市市民の声アン ケート）	若者世代の4人に3人が当市に住 み続けたいと感じている。	67. 0%	75. 0%
上越市に愛着があると思 っている20代・30代の割 合 （上越市市民の声アン ケート）	若者世代の4人に3人が当市への 愛着を感じている。	67. 5%	75. 0%
地域活動や市民活動に参 加している20代・30代の 割合 （上越市市民の声アン ケート）	若者世代の4割が地域のために活 動している。	23. 0%	40. 0%

1 前期基本計画で設定した成果指標及び目標値

施策名称 (後期基本計画 の名称)	指標名	当初値 (当初策定時)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)
3-2-1 地域コミュニティの活性化	地域おこし協力隊の定住率（累計）	40.0％ (R3)	47.0％	53.1％
3-2-1 地域コミュニティの活性化	地域活動や市民活動に参加している市民の割合 （上越市市民の声アンケート）	40.8％ (R4)	45.0％	50.0％
3-2-1 地域コミュニティの活性化	集落や町内会などの地域コミュニティ活動が盛んであると感じている市民の割合 （上越市市民の声アンケート）	55.8％ (R4)	60.0％	65.0％
3-2-2 多様な市民活動の促進	NP0・ボランティアセンターの市民活動団体の登録団体数（累計）	250団体 (R3)	253団体	255団体
3-2-2 多様な市民活動の促進	地域活動や市民活動に参加している市民の割合 （上越市市民の声アンケート）〔再掲〕	40.8％ (R4)	45.0％	50.0％
3-2-2 多様な市民活動の促進	紙媒体、市ホームページ、スマートフォンアプリを通じて広報上越を読んでいる人の割合 （広報上越に関するアンケート）	85.2％ (R4)	92.6％	100.0％
3-2-3 つながりの創出・拡大	中山間地域支援隊の登録数（企業・団体・個人）及び派遣人数（年間延べ人数）	登録数：34件 派遣人数：218人 (R3)	登録数：49件 派遣人数：308人	登録数：61件 派遣人数：380人
3-2-3 つながりの創出・拡大	越後田舎体験の受入人数	2,576人 (R3)	3,300人	4,000人
3-2-3 つながりの創出・拡大	大学との連携による地域の課題解決・まちづくりの新たな取組件数	6件 (R1-R3累計)	12件 (R5-R8累計)	25件 (R5-R12累計)
3-2-3 つながりの創出・拡大	市の移住関係制度等を利用した移住者数	86世帯 133人 (R3)	180世帯 279人	197世帯 305人
4-1-1 地域に根付く産業の活性化	製造品出荷額等	602,605百万円 (R1)	602,605百万円	730,000百万円
4-1-1 地域に根付く産業の活性化	売上が増加したメイド・イン上越認証品数の割合	工業製品：60.7％ 特産品：37.0％ (R3)	工業製品：65.0％ 特産品：40.0％	工業製品：70.0％ 特産品：45.0％
4-1-1 地域に根付く産業の活性化	中心市街地における空き店舗数	27店 (R3)	25店以下	23店以下

2 各指標の達成状況及び見直しの方向性

現状値 (R7)	達成状況	見直し区分	理 由 ※継続でも軽微な修正等がある場合は理由を記載
59.3％	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
34.4％	遅れている	継続	—
48.1％	遅れている	継続	—
227団体	遅れている	目標値修正	当初値から大きく減少しているとともに、今後もこの傾向が継続する見込みであることから、減少幅を緩和させる目標値に見直し。
34.4％	遅れている	継続	—
85.8％	やや進捗	継続	—
登録数：63件 派遣人数：220人	順調	目標値修正	一部目標について、R12目標を達成したため。
893人	遅れている	目標値修正	当初値から大きく減少しているため、段階的な回復を目指す目標値に見直し。
16件 (R1-R7累計)	R8目標達成	継続	—
160世帯 313人	順調	目標値修正	一部目標について、R12目標を達成したため。
683,574百万円 (R5)	R8目標達成	目標値修正	R8目標を達成しており、今後も同様のトレンドが継続すると見込まれるため。
工業製品：57.6％ 特産品：35.2％ (R6)	遅れている	継続	—
28店	遅れている	継続	—

3 後期基本計画の成果指標及び目標値

指標名	目標とする状態	基準値 (現状値（R7））	最終目標値 (R12)
地域おこし協力隊の定住率（累計）	地域に根付き、活動する地域おこし協力隊の定住率が国と同水準まで増加している。	59.3％	62.5％
地域活動や市民活動に参加している市民の割合 （上越市市民の声アンケート）	地域の課題解決や地域振興に向けて活動している人が増加している。	34.4％	50.0％
集落や町内会などの地域コミュニティ活動が盛んであると感じている市民の割合 （上越市市民の声アンケート）	地域の課題解決や地域振興に向けた活動が活発化している。	48.1％	65.0％
NP0・ボランティアセンターの市民活動団体の登録団体数（累計）	市民活動団体の増加により、多様な市民活動が生まれている。	227団体	215団体
地域活動や市民活動に参加している市民の割合 （上越市市民の声アンケート）〔再掲〕	地域の課題解決や地域振興に向けて活動している人が増加している。	34.4％	50.0％
紙媒体、市ホームページ、スマートフォンアプリを通じて広報上越を読んでいる人の割合 （広報上越に関するアンケート）	市公式LINE及び市ホームページで実施するアンケートの回答者の全てが何らかの方法で広報上越を読んでいる。	85.8％	100.0％
中山間地域支援隊の登録数（企業・団体・個人）及び派遣人数（年間延べ人数）	登録数及び派遣人数が増加し、中山間地の支え合い体制の構築が図られている。	登録数：63件 派遣人数：220人	登録数：98件 派遣人数：380人
越後田舎体験の受入人数	越後田舎体験の受入人数が増加し、都市農村交流が活発化している。	893人	1,500人
大学との連携による地域の課題解決・まちづくりの新たな取組件数	大学との連携により、地域の課題解決や活性化、関係人口の創出が図られている。	16件 (R1-R7累計)	25件 (R5-R12累計)
市の移住関係制度等を利用した移住者数	当市が移住先として選ばれ、市の移住関係制度等を利用した移住者が増加している。	160世帯 313人	197世帯 374人
製造品出荷額等	製造業の出荷が増加し、市内経済の活性化が図られている。	683,574百万円 (R5)	800,000百万円
売上が増加したメイド・イン上越認証品数の割合	メイド・イン上越の認証により、市内企業のブランド力や認知度の向上が図られている。	工業製品：57.6％ 特産品：35.2％ (R6)	工業製品：70.0％ 特産品：45.0％
中心市街地における空き店舗数	中心市街地の空き店舗数が減少し、新たなビジネスが生まれている。	28店	23店以下

1 前期基本計画で設定した成果指標及び目標値

施策名称 (後期基本計画 の名称)	指標名	当初値 (当初策定時)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)
4-1-1 地域に根付く産 業の活性化	DX認定企業数（累計）	0社 (R3)	6社	11社
4-1-2 企業立地・物流 拠点化の推進	工業用地の分譲面積（延 べ面積）	315.8ha (R3)	335.8ha	351.8ha
4-1-2 企業立地・物流 拠点化の推進	外貿定期コンテナ取扱量 ※コンテナ取扱個数は、 20フィートコンテナ1個に 換算した数	27,631個 (R3)	35,000個	40,000個
4-1-2 企業立地・物流 拠点化の推進	直江津港の外貿定期コン テナの航路数	2航路 (R3)	コンテナ航路数・ 仕向地の増加	コンテナ航路数・ 仕向地の増加
4-1-3 新産業・ビジネ ス機会の創出	I T企業等の新規立地企 業数（累計）	3社 (R3)	14社	22社
4-1-3 新産業・ビジネ ス機会の創出	創業（実現）件数	81件 (H29-R3平均)	85件	90件
4-1-3 新産業・ビジネ ス機会の創出	見本市等への出展を支援 した事業者のうち、販路 拡大につながった件数	5件 (R3)	10件	15件
4-1-4 雇用機会の拡大 と就労支援	高校新卒者の地元就職割 合	75.3% (R3)	78.0%	80.0%
4-1-4 雇用機会の拡大 と就労支援	インターンシップ登録事 業所で受入を行った学生 の人数	77人 (R3)	350人	500人
4-1-4 雇用機会の拡大 と就労支援	就職率（雇用期間の定め なし又は4か月以上）	38.6% (R3)	43.0%	50.0%
4-1-4 雇用機会の拡大 と就労支援	ハッピー・パートナー登 録企業数（累計）	69社 (R3)	100社	160社
4-2-1 観光振興の強化	市の観光振興に対する満 足度 ※市民、事業者との連携 による観光の振興に対す る満足度 （上越市市民の声アン ケート）	10.1% (R4)	12.5%	15.0%
4-2-1 観光振興の強化	市内への観光客入込数	3,170千人 (R1-R3平均)	5,370千人	6,040千人

2 各指標の達成状況及び見直しの方向性

現状値 (R7)	達成状況	見直し区分	理 由 ※継続でも軽微な修正等が ある場合は理由を記載
7社	R8目標達成	目標値修正	R8目標を達成しており、今後も企 業におけるDXの取組の推進が継続 していく見込みであるため。
326.1ha	やや進捗	目標値修正	分譲地の土地取得について、当初 の想定を下回ったことに加え、一 部は他の用途で既に使用している ことから、実態に即した目標値に 見直し。
27,887個	やや進捗	目標値修正	コロナ禍の影響を受け、直江津港 から国内主要港への利用にシフト する企業が増加するなど、海上輸 送を取り巻く環境が大きく変化し たため、段階的な回復を目指した 目標値に見直し。
2航路	やや進捗	継続	—
14社	R8目標達成	継続	—
132件	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
8件 (R6)	順調	継続	—
79.8%	R8目標達成	継続	—
114人	やや進捗	継続	データの出所先が変更となったこ とから指標の名称のみ変更。（目 標値は継続）
33.4%	遅れている	目標値修正	当初値から低下しており、急激な 回復が見込めないことから、段階 的な上昇を目指す目標値に見直 し。
— (Ni-ful；56社)	—	指標変更	既存制度の廃止、新たな制度の運 用開始を踏まえ、指標を変更。
9.8%	遅れている	継続	—
3,184千人 (R6)	やや進捗	継続	—

3 後期基本計画の成果指標及び目標値

指標名	目標とする状態	基準値 (現状値（R7））	最終目標値 (R12)
DX認定企業数（累計）	市の支援により、デジタル技術 を活用した企業の高度化が図ら れている。	7社	17社
工業用地の分譲面積（延 べ面積）	市内の工業用地の分譲が進み、 地域経済の活性化が図られてい る。	326.1ha	342.8ha
外貿定期コンテナ取扱量 ※コンテナ取扱個数は、 20フィートコンテナ1個に 換算した数	外貿定期コンテナの取扱いが増 加し、直江津港の拠点性が強化 されている。	27,887個	34,000個
直江津港の外貿定期コン テナの航路数	コンテナ航路や仕向地が増加 し、直江津港の拠点性が強化さ れている。	2航路	コンテナ航路数・ 仕向地の増加
I T企業等の新規立地企 業数（累計）	IT企業が新たに立地し、多様な 働く場が創出されている。	14社	22社
創業（実現）件数	創業者が増加し、新たな商品・ サービスの創出や新陳代謝が促 進されている。	114件 (R5-R7平均)	114件以上
見本市等への出展を支援 した事業者のうち、販路 拡大につながった件数	市の支援により、事業所の販路 拡大が実現している。	8件 (R6)	15件
高校新卒者の地元就職割 合	高校新卒者のうち、市内に就職 する人が増加している。	79.8%	80.0%
しごと体験ガイド掲載事 業所でインターンシップ 等の受入を行った学生の 人数	市内企業へ興味を持ち、イン ターンシップを希望する学生が 増加している。	114人	500人
就職率（雇用期間の定め なし又は4か月以上）	就労を望む人のうち、半数が就 労できている。	33.4%	40.0%
Ni-ful認定企業数（累 計）	多様で柔軟な働き方や男女共同 参画に取り組む企業が増加して いる。	56社	110社
市の観光振興に対する満 足度 ※市民、事業者との連携 による観光の振興に対す る満足度 （上越市市民の声アン ケート）	観光地域づくりが進み、愛着と 誇りを持って観光振興の取組に 参画する市民が増加している。	9.8%	15.0%
市内への観光客入込数	観光地域づくりにより、観光を 目的とする来訪者が増加してい る。	3,184千人 (R6)	6,040千人

1 前期基本計画で設定した成果指標及び目標値

施策名称 (後期基本計画 の名称)	指標名	当初値 (当初策定時)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)
4-2-1 観光振興の強化	観光消費額	10,500百万円 (R1-R3平均)	20,100百万円	25,400百万円
4-2-1 観光振興の強化	上越観光Naviの閲覧件数	1,575,000PV (R3)	1,732,500PV	1,890,000PV
4-2-2 シティプロモーションの推進	上越市に愛着があると感じている市民の割合（上越市市民の声アンケート）	75.7% (R4)	77.5%	80.0%
4-2-2 シティプロモーションの推進	上越市に住み続けたいと感じている市民の割合（上越市市民の声アンケート）	71.9% (R4)	76.0%	80.0%
4-2-2 シティプロモーションの推進	ふるさと納税の金額	16,426千円 (R3)	450,000千円	700,000千円
4-2-2 シティプロモーションの推進	100人以上の宿泊を伴うコンベンションやスポーツ合宿の誘致件数	6件 (R3)	11件	15件
4-3-1 農業の振興	新規就農者数	26人 (R3)	228人 (R3-R8累計)	380人 (R3-R12累計)
4-3-1 農業の振興	認定農業者等の担い手への農地集積率	71.5% (R3)	82.5%	90.0%
4-3-1 農業の振興	猟友会への新規入会数	23人 (R3)	140人 (R5-R8累計)	220人 (R5-R12累計)
4-3-1 農業の振興	有機農業に取り組んでいる面積	57ha (R3)	90ha	120ha
4-3-1 農業の振興	販売額おおむね1億円規模の園芸品目	0品目 (R3)	2品目	4品目
4-3-2 林業・水産業の振興	林業・水産業従事者数	林業：57人（R3） 水産業：214人（R2）	林業：62人 水産業：214人	林業：66人 水産業：214人
4-3-2 林業・水産業の振興	森林組合等による市内産木材（間伐材含む。）の出荷量	10,999m ³ (R3)	15,500m ³	19,000m ³

2 各指標の達成状況及び見直しの方向性

現状値 (R7)	達成状況	見直し区分	理 由 ※継続でも軽微な修正等がある場合は理由を記載
25,541百万円	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
2,714,029PV	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
71.3%	遅れている	継続	—
69.3%	遅れている	継続	—
1,168,180千円	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
13件	R8目標達成	継続	—
128人 (R3-R7累計)	やや進捗	目標値修正	見直し後の個別計画と整合を図るため。
74.1%	やや進捗	継続	—
43人 (R5-R7累計)	やや進捗	継続	—
58ha	やや進捗	継続	—
1品目	順調	継続	—
林業：64人 水産業：196人	【林業】 R8目標達成 【水産業】 遅れている	継続	—
15,153m ³	順調	継続	—

3 後期基本計画の成果指標及び目標値

指標名	目標とする状態	基準値 (現状値（R7））	最終目標値 (R12)
観光消費額	観光客一人当たりの消費額が増加し、観光客の増加も合わせて、市内に経済効果が生まれている。	25,541百万円	40,000百万円
上越観光Naviの閲覧件数	当市に興味や関心を持ち、観光情報サイトへアクセスする人が増加している。	2,714,029PV	4,370,970PV
上越市に愛着があると感じている市民の割合（上越市市民の声アンケート）	市内外への魅力の発信により、市民の8割が当市への愛着を感じている。	71.3%	80.0%
上越市に住み続けたいと感じている市民の割合（上越市市民の声アンケート）	市民の8割が上越市に住み続けたいと感じている。	69.3%	80.0%
ふるさと納税の金額	上越市を応援したい人が増加している。	1,168,180千円	1,900,000千円
100人以上の宿泊を伴うコンベンションやスポーツ合宿の誘致件数	市内で大規模なイベントが月1回以上の頻度で開催され、賑わいが創出されている。	13件	15件
新規就農者数	市食料・農業・農村基本計画の目標を達成し、農業の担い手が継続的に確保されている。	128人 (R3-R7累計)	365人 (R3-R12累計)
認定農業者等の担い手への農地集積率	計画期間内に9割の農地が集積され、農業経営の安定化が図られている。	74.1%	90.0%
猟友会への新規入会数	猟友会の現状の組織体制が維持できる会員数が確保され、有害鳥獣の捕獲体制が整備されている。	43人 (R5-R7累計)	220人 (R5-R12累計)
有機農業に取り組んでいる面積	市食料・農業・農村基本計画の目標を達成し、環境保全型の農業が促進されている。	58ha	120ha
販売額おおむね1億円規模の園芸品目	市食料・農業・農村基本計画の目標を達成し、生産者の所得向上が図られている。	1品目	4品目
林業・水産業従事者数	【林業】 林業の担い手を確保し、従事者の増加が図られている。 【水産業】 水産業の担い手を確保し、従事者の減少が食い止められている。	林業：64人 水産業：196人	林業：66人 水産業：214人
森林組合等による市内産木材（間伐材含む。）の出荷量	県が定める目標値を達成し、市内の森林資源が活用されている。	15,153m ³	19,000m ³

1 前期基本計画で設定した成果指標及び目標値

施策名称 (後期基本計画 の名称)	指標名	当初値 (当初策定時)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)
4-3-2 林業・水産業の 振興	1漁業経営体当たりの平均 漁獲量	3. 2t/年 (R2)	3. 2t/年	3. 2t/年
4-3-3 農林水産業の価 値と魅力向上	農林水産物等を返礼品と して選択したふるさと納 税の金額	0千円 (R3)	225, 000千円	350, 000千円
4-3-3 農林水産業の価 値と魅力向上	食育に関心を持っている 市民の割合 (食育に関する市民アン ケート)	77. 7% (R3)	90. 0%	90. 0%以上かつ R8実績値以上
4-3-3 農林水産業の価 値と魅力向上	地産地消推進の店の認定 数(累計)	173軒 (R3)	180軒	188軒
4-3-3 農林水産業の価 値と魅力向上	障害のある人が農作業に 従事した延べ人数	2, 375人 (R3)	3, 200人	4, 000人
5-1-1 切れ目のない子 育て支援	乳幼児健診の受診率	98. 0% (R1-R3平均)	98. 0%	98. 0%
5-1-1 切れ目のない子 育て支援	出産や子育てがしやすい と感じる市民の割合(上 越市市民の声アンケー ト)	61. 3% (R4)	65. 0%	70. 0%
5-1-1 切れ目のない子 育て支援	児童虐待に関する支援が 必要な世帯のうち、緊急 度の高いケースの割合	8. 4% (R3)	8. 0%以下	7. 5%以下
5-1-2 子育て環境の充 実	放課後児童クラブを利用 する保護者の満足度	※R4から新規実施	80. 0%	85. 0%
5-1-2 子育て環境の充 実	当初設定なし			
5-2-1 主体的な学びを 支える学校教育 の充実	児童・生徒の全国標準学 力検査の偏差値(小学校2 年生～中学校3年生・全教 科)	全国平均と同程度又 はやや下回る (R4)	全学年・全教科 偏差値50以上	全学年・全教科 偏差値50以上
5-2-1 主体的な学びを 支える学校教育 の充実	様々な研修(外部研修、 校内研修等)に参加し、 研修内容をいかして授業 改善に取り組んでいる教 職員の割合(上越市第3次 総合教育プランアンケー ト)	※R4から新規実施	80. 0%	85. 0%
5-2-1 主体的な学びを 支える学校教育 の充実	授業がわくわくする(楽 しい、分かる、おもしろ い)と感じる児童・生徒 の割合(上越市第3次総合 教育プランアンケート)	※R4から新規実施	70. 0%	75. 0%

2 各指標の達成状況及び見直しの方向性

現状値 (R7)	達成状況	見直し区分	理 由 ※継続でも軽微な修正等が ある場合は理由を記載
2. 9t/年	遅れている	継続	—
819, 014千円	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
79. 1%	やや進捗	継続	—
164軒	遅れている	継続	—
3, 291人	R8目標達成	継続	—
98. 5%	R12目標達成	継続	目標値は継続とするが内容を見直 し。(法定検診及び一部の乳幼児 健診(3項目)から、市が実施す る乳幼児健診すべて(8項目)を 対象とする)
51. 7%	遅れている	継続	—
1. 2%	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
89. 8%	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
—	—	新規	同施策の成果を図る指標として、 新たに追加。(前期は「放課後児 童クラブを利用する保護者の満足 度」のみ)
小学校国語→全国平 均より下回っている 小学校算数→全国平 均と同程度。 中学校国語・算数・ 英語→全国平均より 下回っている。	遅れている	指標変更	目標とする状態を表す指標とし て、より適した指標に変更。
93. 0%	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
91. 0%	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。

3 後期基本計画の成果指標及び目標値

指標名	目標とする状態	基準値 (現状値 (R7))	最終目標値 (R12)
1漁業経営体当たりの平均 漁獲量	水産資源が維持され、漁獲量の 減少が食い止められている。	2. 9t/年	3. 2t/年
農林水産物等を返礼品と して選択したふるさと納 税の金額	市内の農林水産物の魅力が発信 され、ふるさと納税の返礼品の うち、半数が農林水産物から選 ばれている。	819, 014千円	1, 000, 000千円
食育に関心を持っている 市民の割合 (食育に関する市民アン ケート)	市民一人一人の「食」への関心 が高まり、市食育推進計画アク シヨンプランの目標値を達成し ている。	79. 1%	90. 0%以上かつ R8実績値以上
地産地消推進の店の認定 数(累計)	市民が地域食材の良さを知り、 市食育推進計画アクションプラ ンの目標値以上に地産地消が促 進されている。	164軒	188軒
障害のある人が農作業に 従事した延べ人数	市食料・農業・農村基本計画の 目標を達成し、障害のある人が 生きがいを感じながら農業分野 で活躍している。	3, 291人	4, 000人
乳幼児健診の受診率	乳幼児健診の受診率が維持さ れ、乳幼児の健康管理が適切に 実施されている。	98. 5%	98. 0%
出産や子育てがしやすい と感じる市民の割合(上 越市市民の声アンケー ト)	市民の7割が、市内で安心して出 産や子育てができと感じてい る。	51. 7%	70. 0%
児童虐待に関する支援が 必要な世帯のうち、緊急 度の高いケースの割合	緊急度の高い状態の世帯が減少 している。	1. 2%	1. 1%
放課後児童クラブを利用 する保護者の満足度	放課後に保護者が不在となる児 童に対し、放課後児童クラブに おいて健全育成が図られてい る。	89. 8%	89. 8%以上
出産や子育てがしやすい と感じる市民の割合(上 越市市民の声アンケー ト) [再掲]	市民の7割が、市内で安心して出 産や子育てができと感じてい る。	51. 7%	70. 0%
全国学力・学習状況調査 の全国平均との比較	児童・生徒に確かな学力が全国 標準程度に身についている。	R8年度から 新規実施	全国平均と同程度
様々な研修(外部研修、 校内研修等)に参加し、 研修内容をいかして授業 改善に取り組んでいる教 職員の割合(上越市第3次 総合教育プランアンケー ト)	多くの教職員が研修で学んだこ とをいかした授業改善を実施し ている。	93. 0%	93. 0%以上
授業がわくわくする(楽 しい、分かる、おもしろ い)と感じる児童・生徒 の割合(上越市第3次総合 教育プランアンケート)	多くの児童・生徒が授業を肯定 的に捉えている。	小学校：93. 0% 中学校：89. 0%	小学校：93. 0%以上 中学校：89. 0%以上

1 前期基本計画で設定した成果指標及び目標値

施策名称 (後期基本計画 の名称)	指標名	当初値 (当初策定時)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)
5-2-1 主体的な学びを支える学校教育の充実	地域の特色をいかしたカリキュラムを編成し、実践に取り組んだ学校の割合（上越市第3次総合教育プランアンケート）	※R4から新規実施	全ての小・中学校	全ての小・中学校
5-2-2 教育環境の充実	学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合	小学校6年生：88.8% 中学校3年生：80.9% (R3)	全国平均値以上かつ現状値以上	全国平均値以上かつR8実績値以上
5-2-2 教育環境の充実	不登校児童・生徒の割合（1,000人当たりの不登校児童・生徒数）	小学校:5.3人 中学校:45.1人 (R3)	全国平均値以下 小学校：13.0人 中学校：50.0人 (R3)	全国平均値以下
5-2-2 教育環境の充実	複式学級の課題の解決に向けた取組を実施している学校数と複式学級の課題が解決した学校数（R4年度以降の取組の累計）	取組実施：4校 課題解決：0校 (R4)	取組実施：13校 課題解決：7校 (R4-R8累計)	取組実施：15校 課題解決：12校 (R4-R12累計)
5-3-1 多様な学びの推進	出前講座の派遣回数	758回 (R3)	780回	800回
5-3-1 多様な学びの推進	公民館が行う講座を受講したことにより、地域づくりに向けて行動する意欲が高まった受講者の割合（講座の受講者アンケート）	64.4% (R3)	67.0%	70.0%
5-3-1 多様な学びの推進	図書館における人口に対する貸出利用者の割合	106.2% (R3)	108.1%	108.4%
5-3-2 スポーツの振興	市内の総合型地域スポーツクラブ、スポーツ協会会員の割合	11.0% (R3)	13.0%	15.0%
5-3-2 スポーツの振興	小・中学生、高校生の北信越・全国クラスの大会の出場数（学校部活動以外を含む）	339人 (R3)	570人	668人
5-3-2 スポーツの振興	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している人の割合	34.2% (R3)	40.0%	45.0%
5-3-3 文化活動の振興	地域の歴史や伝統が継承されていると感じている市民の割合（上越市市民の声アンケート）	55.5% (R4)	57.7%	60.0%
5-3-3 文化活動の振興	市展出品者のうち、新規出品者の割合	23.3% (H30-R3平均)	25.0%	26.0%

2 各指標の達成状況及び見直しの方向性

現状値 (R7)	達成状況	見直し区分	理 由 ※継続でも軽微な修正等がある場合は理由を記載
100.0%	R12目標達成	指標変更	R12目標を達成しているため、取組状況ではなく、取組の質を確認できる指標に変更。
小学校6年生：89.1% 全国：86.5% 中学校3年生：86.5% 全国：86.1%	R8目標達成	継続	—
小学校：20.2 中学校：66.5	遅れている	継続	指標の名称のみ修正。
取組実施：13校 課題解決：6校	順調	継続	—
1,053回	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
80.4%	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
111.3%	R12目標達成	目標値修正	R12目標を達成したため。
10.9%	遅れている	指標変更	より客観的かつ明確な指標に変更。 （人口に対する割合⇒会員数）
402人	順調	指標変更	目標とする状態を表す指標として、より適した指標に変更。
35.1%	やや進捗	目標値修正	当初、意欲的な目標を設定したが、コロナ禍のスポーツ活動の機会制限やライフスタイルの多様化など、スポーツを取り巻く環境が変化してきているため、実態に即した目標値に見直し。
55.7%	やや進捗	継続	—
17.9%	遅れている	継続	—

3 後期基本計画の成果指標及び目標値

指標名	目標とする状態	基準値 (現状値（R7））	最終目標値 (R12)
地域での学びや、小学校・中学校が連携した活動などを通して、学びが深まったり、自分が成長したりしたと実感している児童生徒の割合	地域や学校の強みをいかしたカリキュラム・マネジメントに基づく教育活動により、子どもたちの自ら学ぶ力が引き出され、能力が伸びている。	R8年度から新規実施	90.0%
学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合	一人一人のニーズに応じた支援により、子どもの学びに向かう意欲が全国と同等以上になっている。	小学校6年生：89.1% 全国：86.5% 中学校3年生：86.5% 全国：86.1%	全国平均値以上かつ小学校6年生：89.1%以上 中学校3年生：86.5%以上
1,000人当たりの不登校児童・生徒数	市内の学校が、子どもにとって、より安心して過ごせる居心地の良い場となっている。	小学校：20.2人 中学校：66.5人	全国平均値以下
複式学級の課題の解決に向けた取組を実施している学校数と複式学級の課題が解決した学校数（R4年度以降の取組の累計）	子どもたちが社会性を育み、多様な考え方に触れる機会が確保できている。	取組実施：13校 課題解決：6校	取組実施：15校 課題解決：12校 (R4-R12累計)
出前講座の派遣回数	市民の学習意欲が高まり、派遣回数が増加している。	1,053回	1,350回
公民館が行う講座を受講したことにより、地域づくりに向けて行動する意欲が高まった受講者の割合（講座の受講者アンケート）	学びを通じて、受講者の地域づくりへの意欲が高まっている。	80.4%	85.0%
図書館における人口に対する貸出利用者の割合	市民ニーズや社会、地域の変化に応えた蔵書が確保され、貸出利用者の割合が増加している。	111.3%	111.3%以上
市内の総合型地域スポーツクラブ、スポーツ協会会員数	市内各所で多様なスポーツに取り組む市民が増加している。	19,397人	18,338人
小中高校生の全国クラスの大会の出場数（学校部活動以外も含む）	小・中学生、高校生に向けた指導体制が充実し、市内の競技力が向上している	402人	408人
1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している人の割合	スポーツを通じて健康増進が図られている市民が増加している。	35.1%	36.0%
地域の歴史や伝統が継承されていると感じている市民の割合（上越市市民の声アンケート）	地域の歴史・文化的資源が保存・活用され、地域の良さを再発見する市民が増加している。	55.7%	60.0%
市展出品者のうち、新規出品者の割合	芸術活動の裾野が広がり、新たな出品者が生まれている状態を継続する。	17.9%	26.0%